令和７年度　特別活動全体計画

佐世保市立中里小学校

学校教育目標
夢をもち、みんなと共に生きる子どもの育成～中里仲良し（共に学び、共に育つ）～

特別活動の目標

集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的・実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。

学級活動の目標	児童会活動の目標	クラブ活動の目標	学校行事の目標
学級や学校での生活をよりよくするための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成し、役割を分担して協力して実践したり、学級での話合いを生かして自己の課題の解決及び将来の生き方を描くために意思決定して実践したりすることに、自主的、実践的に取り組むことを通して、第１の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。	異年齢の児童同士で協力し、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、計画を立て役割を分担し、協力して運営することに自主的、実践的に取り組むことを通して、第１の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。	異年齢の児童同士で協力し、共通の興味・関心を追究する集団活動の計画を立てて運営することに自主的、実践的に取り組むことを通して、個性の伸長を図りながら、第１の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。	学校又は学年の児童で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、第１の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。

本年度の特別活動の重点目標

◎学校生活の向上やよりよい生活を目指し、身の回りの諸問題に関心を持ち、友だちと協力して望ましい行動ができるようにする。
〇集団の中での自分の役割を考え、身の回りの諸問題の解決を目指して適切に判断することができるようにする。
◎話合いや集会など友だちと活動する過程において、自分の考えを的確に発言したり、みんなと協力しながら集団活動を進めることができるようにする。
〇生活や学習への適応、健全で安全な生活、集団活動の進め方などに関する基礎的な事項が理解できるようにする。

各学年の目標

【低学年】	【中学年】	【高学年】
学級での当番活動など自分の決められた仕事に最後まで取り組むとともに、係活動、集会活動、学校行事において友だちと協力して自主的・実践的に行動できる。	学級をよりよくしたいという思いを持ち、係活動などを自分たちで工夫してやり遂げるとともに、集会活動や学校行事等でお互いの良さを認め合い、協力して楽しい学級・学校生活を送ることができる。	係活動、委員会活動、クラブ活動、学校行事、縦割り活動を自主的に創意工夫しながら行い、互いに信頼し支え合い、豊かな学級や学校生活作りに主体的に取り組み、目標に向かって最後までやり遂げることができる。

学級活動	児童会活動	クラブ活動	学校行事
〇自らよりよい生活を築くために合意形成をする話合い活動や自分たちでルールを作って守る活動、責任感や自尊感を高める活動を重視する。 〇学級活動(3)の学習においては、キャリアパスポートを積極的に活用し、これまでの学習活動の振り返り等を積極的に行う。	〇よりよい学校生活を主体的に築くための話合い活動や集団への寄与など、自治的能力の育成を重視する。	〇個性を伸長し、楽しい学校生活や人間関係を築く力の育成を重視する。	〇学校への所属感や連帯意識を深め、協働の意義、自然や文化の大切さを実感できる体験活動を重視する。 ・学校生活の充実と発展を目指した体験的な活動を行い、キャリアパスポートを活用して振り返りと新たな課題設定を行う。 ・事前事後の指導を充実させ、めあてを持たせた行事への積極的な関わりや成長を感じることのできる自己評価・相互評価を工夫する。 ・他者と力を合わせ活動に取り組むことを通して学校生活に満足感や充実感を味わうことができるようにする。
(1)学級や学校における生活づくりへの参画 ア学級や学校における生活上の諸問題の解決 イ学級内の組織づくりや役割の自覚 ウ学校における多様な集団の生活の向上 (2)日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全 ア基本的な生活習慣の形成 イよりよい人間関係の形成 ウ心身ともに健康で安全な生活態度の形成 エ食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成 (3)一人一人のキャリア形成と自己実現 ア現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成 ・計画委員会は輪番制とし学級の全自動で組織する。 ・係活動や集会活動は児童の発達段階を考慮して組織する。 ・学級担任が中心となって指導するが、必要に応じて、養護教諭、栄養教諭、図書館司書、地域の方等と連携を図る。 ・共通事項の内容を関連付けたり、統合したりして精選する。	(1)代表委員会の組織づくりと児童会活動の計画や運営 (2)異年齢集団による交流 (3)学校行事への協力 ・運営に協力する。 ・行事等、計画立案する。 委員会活動 ・５年生以上の全児童で分担する。所属は通年制とする。 ・月１回水曜日第６校時を定例活動とし、その他常時活動を行う。 縦割り班活動 ・異年齢集団内で、相互の交流を図ることで、仲間意識の向上と社会性を育てる。	(1)クラブの組織づくりとクラブ活動の計画や運営 (2)クラブを楽しむ活動 ・第４学年以上の全児童をもって組織する。 ・全教師で分担し指導する。 ・共通の興味関心を児童相互の創意や工夫を生かしながら活動（追求）する。 ・学年末にはクラブ見学（３年生）を行い、来年度の所属の参考とする。	(1)儀式的行事 【入学式、始業式、終業式、卒業式、離任式など】 (2)文化的行事 【学習発表会など】 (3)健康安全・体育的行事 【運動会、健康診断、避難訓練、防犯教室など】 (4)遠足・集団宿泊的行事 【遠足・社会見学・修学旅行・宿泊体験学習など】 (5)勤労生産・奉仕的行事 【大掃除・運動会準備・卒業式準備】

・学級における児童一人一人の理解を深め児童の内面に対する共感的理解と教育的愛情を高め、個に応じた適切な指導を行う。
・児童の人間関係を調整し改善し、よりよい集団作りを進めていく。

日常生活の様々な場面において自己選択、自己決定の場や機会を与え、個性の伸長を図りながら、社会的資質や行動力を

学級活動(3)の学習において、キャリアパスポートを計画的に活用する。